

記者レク  
経済学者・国民を対象とした経済・財政について  
のアンケート調査

東京財団政策研究所

研究プログラム「多様な国民に受け入れられる財政再建・社会保障制度改革の在り方：行動経済学・政治学の知見から」

# 研究の背景と目的

- 背景

- 債務残高が対GDP比で260%余り(一般政府ベース)に達するなど財政が悪化する中、財政の健全化に向けた合意形成は未だになされていない。

- 各論＝財政再建の仕方はおろか、総論＝財政再建の是非さえ合意できていない

- 政治は経済・財政の見通しを楽観視・・・(上げ潮派、MMTなどが流布)

⇒財政健全化のボトルネックが何処にあるのか？

- アンケート調査の目的

- 専門家＝経済学研究者の間、国民の間、あるいは専門家と国民の間で将来の経済見通し、財政赤字への認識、消費税の増税等についてどのような認識の違いがあるのかを明らかにする

# 国民・経済学者を対象とした経済・財政についてのアンケート調査

- 東京財団政策研究所の研究プログラムの一環として、一般国民及び経済学者に対して日本経済と財政に関する見通しについての質問紙調査(ウェブ調査)を行う「一般国民を対象とした経済・財政についてのアンケート調査」及び「経済学者を対象とした経済・財政についてのアンケート調査」を実施した。

## (経済学者調査)

- IDEAS”Top 25% Institutions and Economists in Japan” (<https://ideas.repec.org/top/top.japan.html>)に掲載された大学の研究者(経済学)を対象に公開データによってリストを作成
- ✓ アンケート期間:2022年11月4日14:30~11月24日18:00
- ✓ 対象者数727
- ✓ 回答者数282(回答率38.8%)

## (一般国民向け調査)

- ✓ ネット調査、回答者数1000
- ✓ アンケート期間:2022年12月2日~5日

# アンケート結果の概要

- 経済学者・国民とも財政赤字を問題視
  - 財政赤字を放置した場合、増税・歳出カットなど厳しい財政再建を予見
  - ✓ MMT(現代貨幣理論)は国民、経済学者の総意ではない
  - 財政赤字の原因としては国民は社会保障よりも公務員の人件費や無駄遣いを挙げる傾向
- 経済成長に対しては経済学者・国民とも懐疑的
  - ✓ 上げ潮派的思考は少数派？
- 経済学者は消費税に対しては好意的(社会保障の財源として必要)な一方、国民は消費税に対して批判的
  - ⇒問われるのは財政再建の是非ではなく、その手段としての消費税かもしれない。

# 経済学者を対象とした経済・財政についてのアンケート調査

## 経済学者を対象とした経済・財政についてのアンケート調査：詳細

- 経済学者は財政赤字を問題視(財政赤字を放置した場合、増税・歳出カットなど厳しい財政再建を予見)
- 積極的財政政策(財政拡大)よりも財政再建、構造改革(企業の生産性の向上)を志向
- 消費税に対しては好意的(社会保障の財源として必要)
- 日本経済について将来的な成長可能性には悲観的な一方、分配よりも成長を重視
- 優先度の高い政策としては規制改革を上げる

# 研究分野

Q1.参加している学会をすべて選んで下さい。(いくつでも)			Q2.研究分野についてあてはまるものを選んで下さい。(いくつでも)		
1	日本経済学会	207	1	理論経済学(ゲーム理論など)	50
2	米国経済学会	98	2	応用実証分析	80
3	日本財政学会	24	3	マクロ経済学	79
4	日本金融学会	32	4	財政・公共経済	52
5	その他	139	5	金融・ファイナンス	52
うち	日本国際経済学会	12	6	開発経済学	29
	Econometric Society	32	7	国際経済学	36
	日本ファイナンス学会	11	8	産業組織論	23
			9	労働経済学	33
			10	数理統計学	11
			11	実験経済学・行動経済学	21
			12	制度・政策論	21
			13	経済史	13
			14	その他	44

# 日本経済への認識



Q4.日本経済の将来的な成長可能性についてのお考えを教えてください。2030年度までを念頭にお答えください。（ひとつだけ）

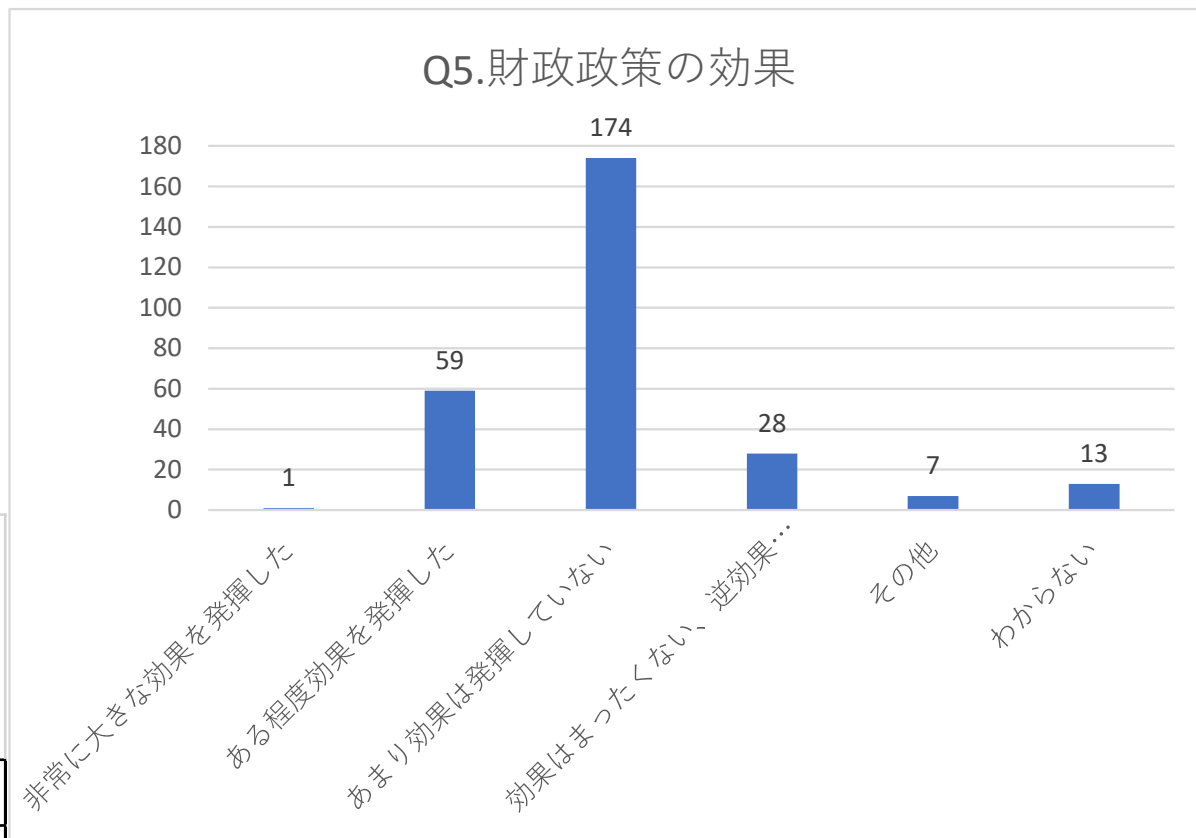
		回答数	割合(%)
1	高い成長は可能	3	1.1
2	大規模な財政出動があれば成長は回復	9	3.2
3	構造改革で成長は回復	104	36.9
4	成長は困難	141	50.0
5	その他	13	4.6
6	わからない	12	4.3
合計		282	



# 財政政策への評価

Q5.日本の財政政策についてお伺いします。デフレ経済に対して日本が取ってきた財政政策は、低迷脱却に総体としてどの程度効果を発揮したとお考えでしょうか。以下の中からご自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。（ひとつだけ）

1	非常に大きな効果を発揮した	1
2	ある程度効果を発揮した	59
3	あまり効果は発揮していない	174
4	効果はまったくない、逆効果だった	28
5	その他	7
6	わからない	13
合計		282

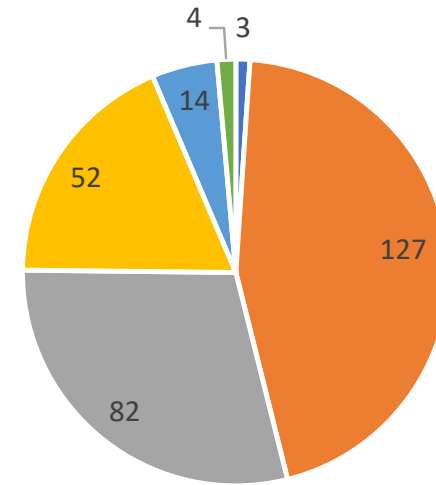


# 今後の財政政策への認識

Q6.財政政策についてお伺いします。他の条件が変わらない場合、あなたは現時点で日本が財政の歳出規模をさらに拡大すべきだと思いますか。以下の中からご自分の考えに最も近いものを1つ選んでください

1	無条件に拡大すべき	3
2	必要な分野に絞って拡大すべき	127
3	拡大すべきではない	82
4	縮小すべき	52
5	その他	14
6	わからない	4
合計		282

Q6. 財政の歳出規模を更に拡大させるか？



- 無条件に拡大すべき
- 必要な分野に絞って拡大すべき
- 拡大すべきではない
- 縮小すべき
- その他
- わからない

Q7.日本の財政状況についてお伺いします。財政赤字についてどのようにお考えですか。以下の中から、あてはまるものを1つ選んでください。（ひとつだけ）

		回答数	割合(%)
1	財政赤字は大変な問題	125	44.3
2	財政赤字はある程度問題	119	42.2
3	どちらともいえない	16	5.7
4	財政赤字はあまり問題ではない	17	6.0
5	財政赤字はまったく問題ではない	2	0.7
6	わからない	3	1.1
合計		282	

MMT的思考も少数派

Q15.このまま国の借金が増加の一途を辿るとして、将来的に何が起きると思いますか。（ひとつだけ）

		回答数	割合(%)
1	増税や歳出カットなど厳しい財政再建を強いられる	125	44.3
2	高いインフレが起きる	60	21.3
3	国債がデフォルト（債務不履行）に陥る	32	11.3
4	その他	20	7.1
5	何も起きない	17	6.0
6	わからない	28	9.9
合計		282	11

財政赤字への評価

# 消費税への認識

Q8.あなたの消費税に対するイメージとしてあてはまるものを2つまで選んでください。(2つまで)

1	逆進的で不公平	48
2	景気に悪影響	42
3	世代間で公平	96
4	投資や雇用への歪みが少なく効率的	99
5	安定財源	170
6	その他	12
7	わからない	6

Q9.あなたは、他の条件が変わらないとした場合、日本は今後、消費税率を引き上げるべきだと思いますか。以下の中からご自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。(ひとつだけ)

1	廃止する	8
2	5%に戻す	11
3	8%に戻す	5
4	現状維持(10%)	87
5	15%に引き上げる	90
6	20%に引き上げる	46
7	20%以上に引き上げる	24
8	わからない	11
合計		282

## これからの社会保障財源

Q10. 社会保障等、今後の財政支出の財源をどこに求めるのが適切だとお考えですか。あてはまるものを2つまで選択してください。（2つまで）

1	消費税	168
2	所得税	85
3	法人税	72
4	社会保険料	70
5	相続税	64
6	環境税	29
7	国債（財政赤字）	14
8	その他	23

# 給付と負担

Q13.国民負担と歳出改革との関係について、今後政府はどのような方針で臨むべきだと思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。（ひとつだけ）

		回答数	割合(%)
1	歳出は現状維持で負担増	59	20.9
2	歳出を増やして負担増	43	15.2
3	歳出を抑えて負担回避	97	34.4
4	歳出を抑えて負担増	65	23.0
5	歳出を増やす一方、負担回避	18	6.4
合計		282	

Q16.福祉のサービス水準と負担のあり方について、あなたはどうお考えでしょうか。以下の中からご自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。（ひとつだけ）

		回答数	割合(%)
1	「低福祉・低負担」が望ましい	27	9.6
2	「中福祉・中負担」が望ましい	188	66.7
3	「高福祉・高負担」が望ましい	51	18.1
4	その他	8	2.8
5	わからない	8	2.8
合計		282	

# 成長か分配か

Q17.日本経済において成長と分配（格差の是正）のどちらを重視すべきだとお考えになりますか。最もあてはまるものを選んでください。（ひとつだけ）

		回答数	割合(%)
1	成長重視	52	18.4
2	どちらかといえば成長重視	93	33.0
3	成長と分配のバランスを重視	87	30.9
4	どちらかといえば分配重視	26	9.2
5	分配重視	12	4.3
6	その他	10	3.5
7	わからない	2	0.7
	合計	282	

# 政策の優先順位

Q18.以下に複数の政策を示します。日本経済の現状を考えたときに必要な政策の優先順位を教えてください。優先度について1位から5位までの順位を付けてください。（それぞれひとつずつ）

		一位	二位	三位	四位	五位
1	金融緩和の継続	14	38	42	110	78
2	大規模な財政出動	11	21	32	70	148
3	規制改革	170	48	40	19	5
4	分配政策	51	67	98	49	17
5	財政再建	36	108	70	34	34
合計		282	282	282	282	282



# 一般国民を対象とした経済・財政についてのアンケート調査との比較

# アンケート結果の概要

- 経済成長に対しては経済学者・国民とも懐疑的

✓ 上げ潮派的思考は少数派？

- 経済学者・国民とも財政赤字を問題視

□ 財政赤字を放置した場合、増税・歳出カットなど厳しい財政再建を予見

✓ MMT(現代貨幣理論)は国民、経済学者の総意ではない

- 財政赤字の原因としては国民は社会保障よりも公務員の人件費や政治の無駄遣いを挙げる傾向

- 経済学者は消費税に対しては好意的(社会保障の財源として必要)な一方、国民は消費税に対して批判的

⇒問われるのは財政再建の是非ではなく、その手段としての消費税かもしれない。

# 経済成長への見通し

## 経済学者向けアンケート調査

Q4.日本経済の将来的な成長可能性についてのお考えを教えてください。2030年度までを念頭にお答えください。（ひとつだけ）

		回答数	割合(%)
1	高い成長は可能	3	1.1
2	大規模な財政出動があれば成長は回復	9	3.2
3	構造改革で成長は回復	104	36.9
4	成長は困難	141	50.0
5	その他	13	4.6
6	わからない	12	4.3
合計		282	

## 一般国民向けアンケート調査

Q2.日本経済の将来的な成長可能性についてのお考えを教えてください。2030年度までを念頭にお答えください。

		回答数	割合(%)
1	高い成長は可能	36	3.6
2	大規模な財政出動があれば成長は回復	121	12.1
3	構造改革で成長は回復	201	20.1
4	成長は困難	432	43.2
5	その他	5	0.5
6	わからない	205	20.5
合計		1000	

# 財政赤字への評価

## 経済学者向けアンケート調査

経済学者・国民とも財政赤字を問題視

Q7.日本の財政状況についてお伺いします。財政赤字についてどのようにお考えですか。以下の中から、あてはまるものを1つ選んでください。(ひとつだけ)

		回答数	割合(%)
1	財政赤字は大変な問題	125	44.3
2	財政赤字はある程度問題	119	42.2
3	どちらともいえない	16	5.7
4	財政赤字はあまり問題ではない	17	6.0
5	財政赤字はまったく問題ではない	2	0.7
6	わからない	3	1.1
	合計	282	

## 一般国民向けアンケート調査

		回答数	割合(%)
1	財政赤字は大変な問題	404	40.4
2	財政赤字はある程度問題	251	25.1
3	どちらともいえない	103	10.3
4	財政赤字はあまり問題ではない	89	8.9
5	財政赤字はまったく問題ではない	27	2.7
6	わからない	126	12.6
	合計	1000	

# 財政赤字の帰結

財政赤字を放置した場合、増税・歳出カットなど厳しい財政再建を予見

## 経済学者向けアンケート調査

Q15.このまま国の借金が増加の一途を辿るとして、将来的に何が起きると思いますか。（ひとつだけ）

		回答数	割合(%)
1	増税や歳出カットなど厳しい財政再建を強いられる	125	44.3
2	高いインフレが起きる	60	21.3
3	国債がデフォルト（債務不履行）に陥る	32	11.3
4	その他	20	7.1
5	何も起きない	17	6.0
6	わからない	28	9.9
	合計	282	

## 一般国民向けアンケート調査

		回答数	割合
1	増税や歳出カットなど厳しい財政再建を強いられる	305	30.5
2	高いインフレが起きる	197	19.7
3	国債がデフォルト（債務不履行）に陥る	210	21
4	その他	10	1
5	何も起きない	72	7.2
6	わからない	206	20.6
	合計	1000	

# 財政赤字の原因

## 経済学者向けアンケート調査

Q14.財政赤字の原因は何だと思えますか。あてはまるものを2つまで選択してください。(2つまで)

1	社会保障費	203
2	公共事業	55
3	高い公務員の人件費	5
4	政治の無駄遣い	116
5	その他	41
6	わからない	7

## 一般国民向けアンケート調査

Q13.財政赤字の原因は何だと思えますか。あてはまるものを2つまで選択してください。(2つまで)

1	社会保障費	175
2	公共事業	125
3	高い公務員の人件費	404
4	政治の無駄遣い	715
5	その他	46
6	わからない	98

# 消費税への認識

## 経済学者向けアンケート調査

Q8.あなたの消費税に対するイメージとしてあてはまるものを2つまで選んでください。(2つまで)

1	逆進的で不公平	48
2	景気に悪影響	42
3	世代間で公平	96
4	投資や雇用への歪みが少なく効率的	99
5	安定財源	170
6	その他	12
7	わからない	6

## 一般国民向けアンケート調査

Q5.あなたの消費税に対するイメージとしてあてはまるものを2つまで選んでください。(2つまで)

1	逆進的で不公平	238
2	景気に悪影響	441
3	世代間で公平	183
4	投資や雇用への歪みが少なく効率的	67
5	安定財源	220
6	その他	17
7	わからない	159